

時間割コード	G2B6B201	開講年度	2026					
授業題目	地域と福祉【EA】					担当教員	佐久大学 他	
英文授業名	Community and Welfare							
単位数	2	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	ShinXiaコース希望者が優先	
講義室				授業形態	e-Learning	遠隔授業科目	該当	備考
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】		
	大学DP 学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					[信州の活性化に係る知識・技能]に関して ・福祉課題発生の背景や要因について説明できる。 ・今日の地域社会に存在する福祉課題とその対応策について説明できる。 ・福祉課題に関わる専門職、当事者、住民、団体等の役割について理解できる。 ・福祉課題に関わる公・民・私の役割について説明できる。 [信州の活性化に係る課題を発見・解決するための思考力・判断力・表現力]に関して ・福祉課題の解決に向けた対応方法について例を挙げて提示することができる。 ・福祉課題の解決に携わる縦(公民私)と横(専門職その他)の連携および協力方法を提示することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	健康長寿							
(3)全学横断特別教育プログラム	ShinXiaコース(ShinXia)							
(4)授業の概要	今日の地域社会には多様な福祉課題が存在する。本授業では各福祉課題を概観し、その発生背景や解決方法等について学ぶ。また、福祉課題の解決は福祉の専門職だけで対応する訳ではない。地域内に存在する多様な関係者との連携や協働により対応される。課題解決に向けた人々の関り方についても学んでいく。							
(5)授業のキーワード	公共政策、援助、地域社会、ソーシャルワーク、社会福祉政策学、児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉、地域福祉、医療福祉、貧困、犯罪非行、ボランティア							
(6)授業計画	第1回地域福祉という視点（担当 旭川市立大学保健福祉学部 長谷川 武史） 第2回災害時のボランティア・福祉支援と地域福祉（担当 長野県社会福祉協議会 山崎 博之） 第3回貧困問題の現状と子どもの貧困に対する実践活動（担当 長野大学地域共生福祉研究所 佐藤 もも子） 第4回貧困と生活困窮者問題（担当 佐久大学人間福祉学部 下村 幸仁＊） 第5回更生保護（担当 佐久大学人間福祉学部 林 宏二） 第6回矯正施設の現状と福祉的支援（担当 府中刑務所 桑原 行恵） 第7回生活を支える住環境デザイン（担当 佐久大学人間福祉学部 狩野 徹） 第8回地域生活と住環境（担当 レストラン竹とんぼ 竹内 次男） 第9回社会福祉と社会的企業（担当 松本大学総合経営学部 李 省翰） 第10回ワーカーズコープの理念と実践（担当 長野県高齢者生活協同組合 田中 夏子） 第11回地域における保健師の活動（担当 佐久大学看護学部 小林 恵子） 第12回佐久市における保健師活動の現状と実践活動（担当 佐久市高齢者福祉課 柏木 美紀子） 第13回医療福祉（担当 佐久大学人間福祉学部 根本 貴子） 第14回医療ソーシャルワーカーの実践（担当 佐久総合病院佐久医療センター 渡邊 剛史） 第15回地域と福祉（担当 佐久大学人間福祉学部 佐藤 嘉夫＊） 授業アンケートを実施する ＊授業収録時所属先							
(7)成績評価の方法	各回に実施する小テスト(全 15 回)の点数により、評点を付ける。小テストはShinXia-LMS 上で実施する（多肢選択問題を基本）。 各回のテストは7点満点とし、その累計点を総合評価とする。ただし100点は超えない。							
(8)成績評価の基準	小テストの点数が90点以上の場合は「秀」、80点～89点の場合は「優」、70点～79点の場合は「良」、60点～69点の場合は「可」、59点以下の場合は「不可」とする。							
(9)事前事後学習の内容	（事前学習）授業タイトルと関連するキーワードをインターネットや文献で調べ、事前に情報収集を行うこと。 （事後学習）各回の小テストに取り組むほか、授業動画と資料を元に＜育成すべき能力＞の視点と関連付けて学びを整理すること。 現代の地域社会で発生する様々な福祉課題に関するトピックについて、日頃から関心を持って情報収集するように心がけてください。本授業で伝える事柄が身近な地域とどのように関連するのか、主体的に考えるようにしてください。							
(10)履修上の注意	ShinXia-LMSにおいて、講義動画を視聴し、小テストを受講する。 現代の地域社会で発生する様々な福祉課題に関するトピックについて、日頃から関心を持って情報収集するように心がけてください。本授業で伝える事柄が身近な地域とどのように関連するのか、主体的に考えるようにしてください。							
(11)質問、相談への対応	授業内容にかかる専門的な内容であればShinXia-LMSのフォーラム機能を用いて質問する。							

(12)授業への出席	授業の視聴および小テストの完了をもって出席となります。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	「学修の補充の対象とする事由」により授業を視聴し課題を提出できない場合は共通教育履修案内に掲載されている方法により補充を受けるための申請を行ってください。
【教科書】	教科書は指定しません。授業毎にShinXia-LMSに必要な資料を掲載します。
【参考書】	参考書は指定しません。授業毎にShinXia-LMSに必要な資料を掲載します。